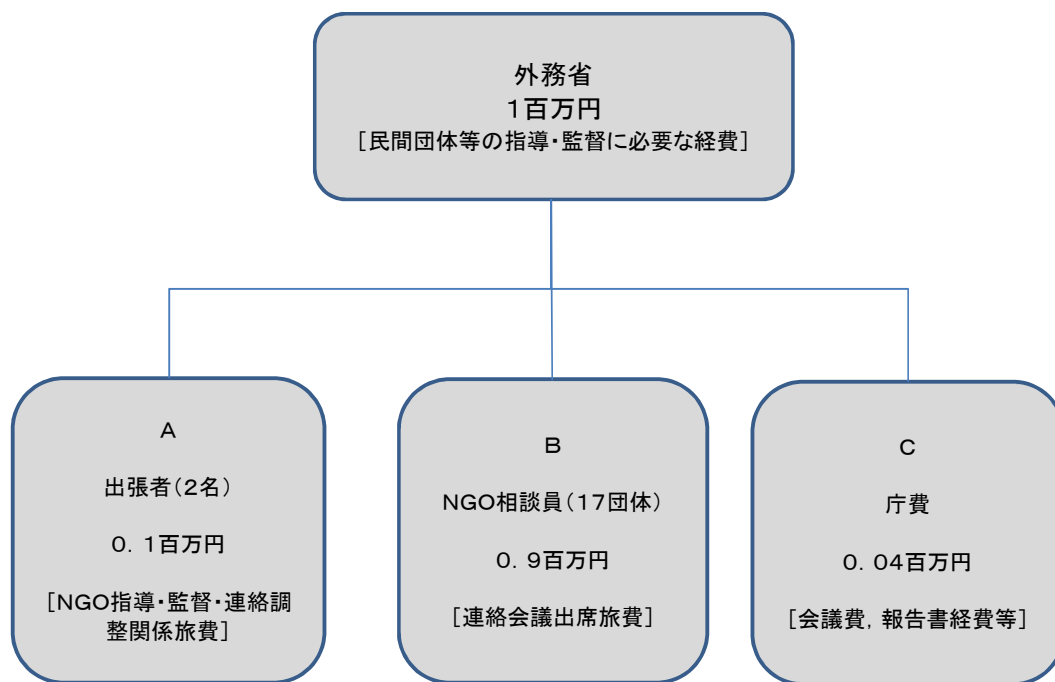


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	民間団体等の指導・監督に必要な経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度開始	担当課室	民間援助連携室	室長 山口 又宏				
会計区分	一般会計	施策名	VI-1 経済協力					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法	関係する計画、通知等	ODA大綱					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	一般国民や小規模NGO等からの照会に適切に対応するため、また国際協力の重要性やNGO活動に対する理解を促進するために、全国に配置しているNGO相談員を外務省職員が指導するとともに、NGO相談員同士の意見交換・情報交換を行うために開催する連絡会議等経費。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際協力における重要なアクターとして認知されつつあるNGOに対する照会や、一般国民に対する国際協力活動についての啓蒙活動は、全国にNGO相談員を配置し対応してきている。NGO相談員がかかる照会や啓蒙活動に適切に対応するために、外務省職員が指導するとともに、全国に配置しているNGO相談員同士の意見交換や情報交換を行うことを目的とした連絡会議を行うことが重要。また、日本NGO連携無償資金協力等、NGOへの支援経費がNGO団体によって適切に執行されていることを、外務省職員が地方において確認することも併せて実施。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	2	2	2	2	3	
	執行額		2	1	1			
	執行率(%)		105.3%	90.8%	71.2%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	【成果目標】 国民における国際協力への理解促進を目的とした啓発活動の強化		成果実績	件	①98 ②8,666	①89 ②10,981	①105 ②10,149	①100 ②10,000
	【成果実績】 ①講演・セミナー等の実施 ②国民からの相談受付		達成度	%	①98 ②86	①89 ②109	①105 ②101	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	NGO相談員会議の実施		活動実績 (当初見込み)	回	2	2 2	2 (2)	— (2)
単位当たりコスト	(0.5百万円/回)		算出根拠	1百万円÷2回=0.5百万円 (平成22年度の執行額÷同年の事業数)				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	198	330	単価見直しによる増額				
	委員(有識者)等旅費	1,187	1,982					
	印刷製本費	397	397					
計	1,782	2,709						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	NGO相談員事業は全国17のNGO団体が毎年企画競争によって選定され、相談員業務を受諾し、国民からの国際協力やNGOに関する幅広い質問・相談に対応すべく活動している。事業は単年度形式で、新規採用団体のオリエンテーションも含めた相談員連絡会議を年2回実施している。会議の目的は、相談員同士・外務省との連携強化を図り、事業の実施方針や実績等を共有することにある。平成22年度からはJICAの研修施設(宿泊施設併設)を利用し、会議出席の委員等旅費の節約に繋げているほか、相談員同士の意見交換の機会の場を拡げている。		
現状通り	-		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
-	-		
	補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
C.			G.		
k	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A(出張者)	NGO相談員連絡会議出席	0.1		
2	個人B(出張者)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.1		
2	個人B(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.1		
3	個人C(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.1		
4	個人D(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
5	個人E(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
6	個人F(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
7	個人G(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
8	個人H(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
9	個人I(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		
10	個人J(NGO職員)	NGO相談員連絡会議出席	0.04		

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エス・アンド・ビーカンパニー	NGO相談員リスト作成費	0.2		
2	(株)東京ビジネス・サービス	NGO相談員連絡会議意見交換経費	0.1		
3	(株)井上印刷	NGO相談員リスト作成費(増刷)	0.1		
4	(株)井上印刷	NGO相談員リスト作成費(増刷)	0.04		
5	(株)東京ビジネス・サービス	NGO相談員連絡会議水代	0.004		